

# 令和4年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 まち資源 室 文化振興 課

## 1. 基本情報

1701

施設名	市立伊丹ミュージアム		
施設の設置目的	歴史、文化及び芸術に関する事業を推進することにより、市民の教養の向上並びに文化及び芸術の振興を図るとともに、まちのにぎわいの創出に寄与する		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：市民力・にぎわい・活力 施 策：歴史・文化 主要施策：芸術・文化活動の促進		
指定管理者の名称	伊丹ミュージアム運営共同事業体 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前2丁目5-20		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人 )	
	指標の意味	年間の来館者数	
	今年度の目標値	170,000	上期の実績値

## 2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H30	R元	R2	R3	R4 (上期)	R4 (通期)
	来館者数 (人)							150,411
貸室稼働率 (%)							19	
事業開催件数 (件)							80	
延べ事業参加者数 (人)							134,119	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

## 3. 経費情報

		令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022) 計画	令和4年度 (2022) 実績 (上期)
収入	使用料収入			26,735	25,358
	事業収入			28,169	24,836
	その他			0	598
	指定管理委託料			223,520	107,453
	①合計			278,424	158,245
支出	維持管理				
	光熱水費			20,538	12,576
	清掃等委託料			28,439	9,533
	土地建物賃料			0	0
	修繕料			2,000	866
	運営				
	人件費			140,044	66,368
	事業等経費			80,473	27,114
その他			6,930	2,865	
指定管理納付金			0	0	
②合計			278,424	119,322	
純収支 (①-②)				0	38,923

		H29	H30	R元	R2	R3	R4 (上期)
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>	市の収入						0
	(内、使用料収入)						0
	市の支出						108,184
	(内、指定管理委託料)						107,453
	実質経費 (歳出-歳入)						108,184

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理 体制等 に関する 事項	維持管理業務 の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	保守点検等の実施管理や備品管理について適切に行っている。伊丹市環境マネジメントに基づき、節電等環境への配慮に取り組んでいる。	A	来場者が多い施設であるが、館内は常に清潔に保たれている。保守点検や備品管理も適切であり、節電等環境への配慮にも取り組んでいる。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置など の実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	ハラスメントに関する自主研修を実施した。各種研修にも積極的に参加している。	B	職員も適切に配置されている。職員研修も積極的に参加し、今年度から全員で意見交換する機会も設けている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		A	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	新たに伊丹ミュージアムの消防計画を作成し、連絡体制を整備した。	B	新たに消防計画を作成し、連絡体制は整っている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等 に関する 項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	施設及びアンケートに寄せられた意見・要望に対して迅速な対応を行っている。職員だけでなく、委託業者にもサービスの向上を図るよう指導した。	A	コロナや熱中症対策等、行列回避のため事前予約システムを取り入れ入場制限を実施するなど来館者への安全確保に努められた。アンケート結果をもとに利用者の意見も情報共有できている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	展覧会、講座、イベント等を開催し、好評を得るとともに、中心市街地の活性化に寄与した。	A	人気のある絵本展や企業と連携した事業を展開し、にぎわいの創出に繋がられた。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	個人情報保護方針を順守し運営している。HPの充実を図り、定期的にSNS等での発信を行うなど、積極的に情報提供を行った。	B	個人情報保護は遵守し、電子データも適切である。新たに構築したHPの充実やSNSの発信など積極的に行われている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	展覧会の好調により、収入が当初の計画より大幅増となった。支出についても適切に執行した。	A	収支計画に基づき、適正に運営できている。収入は計画値を大きく上回っている。
経理処理は、適切に行っているか。		B	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」=当該項目での評価対象外。

<b>施設所管課総評</b>	今年4月22日にグランドオープンを迎え、オープニングイベントや展覧会、講座等の他、新たな連携事業も行われ、順調な滑り出しで運営されている。多数の来館者を迎える中、安全第一に事業運営がなされ、展覧会等も来館者に非常に好評であった。また、幅広い年代が来館していることも評価できる。
<b>総合評価</b>	<b>B</b>

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」=良好である又は成果があった。

「B」=取組状況の水準が普通である。

「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和4年4月22日～令和4年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・清掃状態 →「非常にきれい」71.6%「きれい」20.5%	・今後も現在の状態を維持し、適切に管理を行っていく。
回答者数	・職員の対応 →「非常によい」61.7%「よい」30.6%	・「非常によい」と言っていただけの方を増やす対応を目指す。
857	・施設利用満足度 →「非常によい」65.9%「よい」25.0%	・「非常によい」と言っていただけの方を増やす事業展開を目指す。

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置